



エドへんは担当科目以外の出席状況をチェックすることが可能ですが、メンテナンスについては自身の担当科目のみ 実施可能です。

教員による出席追加登録

授業別出席リストに名前の記載がある学生追加の場合





★リストの表示方法

①左メニューの「授業別出席リスト」をクリックします。 ②教員コードは初期値としてログインした教員のコードが入っていますので、自分の授業名簿を出力する 場合は、そのまま検索実行をクリックしてください。他の教員の授業出席名簿を出力する場合は、教員コードをクリアした後、そのほかの項目に情報を入力して 検索を実施してください。

★追加方法

③出席データ個別修正 名簿(図1)に表示されている「×」をクリックすると表示デー タの修正が可能です。PC・携帯を忘れて出席登録ができな かった学生分などは「×」が表示されていますので、クリック 後に「出席」に変更可能です。また「公欠」などの区分にも 変更可能です。

授業別出席リストに名前の記載がない学生追加の場合

履修登録内容がエドへんに反映される前で、かつ一度も出席実績がない学生はリストに名前が表示されません。 追加するには、学籍番号のセットから必要になります。

★必要なもの

追加登録をしたい講義日時時限の講義パスワード
テキストエディタまたはエクセルなどCSVファイルを作成できるソフト
出席追加したい学生の学籍番号

★講義パスワードの確認方法

CSVファイルを取り込みする際に、該当講義コマの日時 で利用する予定であったパスワードが必要になります。 取り込みをする前にメモをしてください。

①左メニューに表示されている「講義パスワード確認」をク リックします。

②そのまま「検索実行」をクリックするか、パスワードを知り たい講義の日付を入力(例:2010/09/01形式)してから「検 索実行」をクリックします。

③検索条件に応じて、該当コマのパスワードが表示され ます(図2)。そのままクリックした場合は、ログイン教員 の担当科目パスワードが全て表示されます。

④CSV取り込みを実施したい日時の講義パスワードを授業年月日欄を確認してメモします。





時刻をクリックし、出席データ修正画面にて「欠席」と変更してやります。全ての回が欠席となると履修登録をしていない学生の氏名が名簿から消えます。なお、履修登録がされている学生は全ての回が欠席であっても名簿から消えることはありません。

★休講などの入力

出席区分一括変更機能

[授業別出席リスト(図1)]に表示されている名簿上部の「日付・時限」をクリックすることで、そのコマの該当学生 全員の出席区分を一括で変更できます。休講などをしたコマに対して、1列全てに「休講」という区分をセットするこ とが可能です。

なおエドへんを利用しなかったコマは全員が「欠席」となりますが、これは授業当日のみで翌日には、そのコマは 「未利用」という区分に自動的に変更セットされます。